

2021年4月1日

社会福祉法人ぶる一む
令和3年度事業計画書

1. ぶる一むの理念

社会福祉法人ぶる一むは、「障がいを持った子どもたちの自立と、そのご家族の笑顔をサポートし続ける」ことを理念に事業運営をしています。
ハンディを抱えた利用者の皆さんにたくさんの人たちと出会ってほしい。出会いの中で、その手の暖かさをたくさん感じてほしい。安心して身を委ねられる場所、そしてそれがお母さんのあるいはご家族の笑顔へと少しでも結びついていたらと・・・それが私たちぶる一むの思いです。障がいのある方やご家族にとって心の拠り所となれればと願っています。

2. 主な取組み

新型コロナウイルスの収束が見通せない中、ぶる一むはご利用者とスタッフの安心・安全を第一に、引き続き感染予防とリスク管理の徹底を図ってまいります。
そして障がい者の地域生活を総合的に支援する拠点に加え、地域に開かれた施設として、引き続き子どもから高齢者まで障がいがある方もない方も、地域の皆様に必要とされる施設を目指し取組んで参ります。

3. 事業内容

(1) ぶる一むの森

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

○ 児童発達支援ひだまりっこ（定員10名）

年少～年長の3学年の就学前の児童の自立心を育むことができるよう、親子分離とマンツーマンの体制により、一人ひとりに合わせたからだづくり・身辺自立など様々な療育プログラムを行います。

○ 児童発達支援ひだまりっこアルファ（定員5名）

就学前の医療的ケアの必要な方や重い障がいを持った子どもたちが安心して通い、成長できる場所として、一人ひとりに合わせた医療、療育、家族看護の3つがそろった、信頼される事業所を目指します。

○ 放課後デイサービスひだまり（定員10名）

小学1年生から高校3年生までが対象。様々な学校の幅広い年齢の子ども達が一緒に過ごし、遊び、関わる中で社会性を育みます。放課後の時間を有意義に過ごせるように季節毎に企画やイベントを企画し、日常生活や社会生活をより豊かに送るための様々なスキルを育てます。

○ 放課後デイサービスひだまりアルファ（定員 5 名）

医療的ケアの必要な方や重い障がいを持った方を対象とした放課後デイサービスです。それぞれの子に合った遊びや楽しみ方で過ごすことができ、保護者の方々も安心して通わせられる場所として、日常生活や社会生活をより豊かに送れるように様々な支援を行います。

○ 生活介護オレンジ（定員 20 名）

高校卒業後の 18 歳以上の方の生活の場として、それぞれの身体機能・体調・精神状態・特性に合わせた活動の充実を図ります。またお菓子作りや製品作りや販売を通じて、社会参加と社会貢献を行います。

○ 日中一時支援くりむ

レスパイトやご家族の方が介護できない場合に、医療的なケアが必要な方も含めて、一時的にお預かりし、見守り等の支援を行います。

○ 研修事業

地域における障がい者の福祉事業等に携わる人材を育成するために、喀痰吸引研修、ガイドヘルパー研修等を実施します。

○ ぶるーむクラブ

子どもたちが気軽に立ち寄れる地域の居場所として、学習支援・食事の提供等を行う「子供食堂」を開催します。コロナ禍は当面、食材提供のみ行っています。

(2) 児童発達支援ひだまりっこピーチ

〒277-0084 千葉県柏市新柏 3-3-8 石塚ビル 1 階

○ 児童発達支援ひだまりっこピーチ（定員 10 名）

「好きなこと・得意なこと、一人ひとり輝くとき」
3 歳以下の初めて福祉サービスを利用するお子さまを対象に、みんなが最大限自分を発揮できるような遊びを提供します。笑顔輝くピーチで自分と周りを明るく照らし毎日を大切に過ごしたいと思います。

○ 保育所等訪問支援ココア

保育所等で専門的な支援を必要とする場合に、本人や施設のスタッフに対して支援方法の指導等を行い、地域移行を支援します。

(3) 共同生活援助風の木

〒277-0921 千葉県柏市大津ケ丘1-43-7

知的障がいのある方が暮らすグループホームです。定員は6名。外部サービス利用型によるサービス提供のため、介護度の高い方でもその方らしい生活が可能です。

(4) ぶるーむの風（地域生活支援拠点）

〒277-0085 千葉県柏市中原1817番1

○ 共同生活援助ぶるーむハウス・短期入所ぶるーむハウス

医療的ケアにも対応ができるグループホーム

- ・重度心身障がいのある方が暮らすグループホーム（7室）
- ・様々な障がい児を対象とした緊急対応可能なショートステイ（3室）

ご利用者様の近くに寄り添う者として専門性を高め「心身共に健康で、安心して豊かな暮らし」をご利用者様と共に考え続け、必要な支援を提供していきます。

○ ぶるーむの風相談室

柏市地域生活支援拠点として、南部地域の福祉ネットワークの構築。24時間365日、緊急案件への迅速かつ多角的な対応を図れる相談支援体制を整えています。また柏市医療的ケア児・者連絡会の事務局として、柏市内の医療的ケア児・者への、医療、教育、保育の支援体制構築の中心的な役割を担います。

○ 居宅支援アライブ

ご家族に信頼していただける事業所を目指し、24時間365日、医療的ケアに対応できるヘルパー派遣事業所として、ご家族に寄り添い、他事業所と連携し細やかなケアの提供をします。また休日・夜間の緊急時に相談支援専門員と共に可能な限り訪問し対応します。

○ 生活介護オレンジ2

オレンジの利用者の方のうち、医療的ケアの必要な利用者を中心に活動します。ご利用者にとって、より安心できる快適な空間となります。

○ ぶるーむカフェ

「喫茶コーナー」「図書コーナー」「会議スペース」等、地域の居場所として子どもから大人まで誰でも自由に過ごせる場所です。お茶や読書や会話など、それぞれの時間を楽しんでいただけます。不特定の方が集まる場所なので、緊急事態宣言時には休館したり、感染防止対策を徹底しながら開所しています。

○ 風らっとなるむ

まちの保健室として、当事者とご家族およびボランティアの交流の場として、親おやカフェ・育カフェ・がんカフェ等を企画しています。

○ ぶるむの風診療所

「まちのかかりつけ医」として子供から大人まで、ご家族みんなの健康を支えます。

小児神経および発達障害の専門医として発達障がい専門外来日を設けています。

診療科目：小児科・発達外来、内科、予防接種、乳児健診など

4. 会議体

定例会議

ぶるむミーティング	毎月	各事業所管理者
リスク・マネジメント委員会	隔月	各事業所管理者(ひやりはつと報告)
スタッフミーティング	毎月	各事業所毎にスタッフ全員
ヘルパーミーティング	毎月	アライブヘルパー

監査・役員会議

監事監査	5月予定
理事会	5月・2月予定
評議員会	6月・3月予定

5. 広報活動

ホームページ	URL http://bloom.or.jp/ 毎月更新
広報誌「ぶるむ通信」	年3回発行
ぶるむ20周年記念式典・笑福祭	令和3年度開催予定
地域の庭公開(ぶるむの森と風)	柏市カシニワ制度

以上